

鳥取県立美術館の開館後に「県民が主役になって活躍できる美術館」となるよう、とっとり県美応援団では、わたしたち鳥取県民が美術館に希望すること」を深く考え「声を届ける」こととし、昨年末に応援団の会員を対象に9問のアンケートを実施しました。とっとり県美応援団のホームページでその結果を公開しています。

大人も子供も一緒に楽しめる、そしてあらゆる年齢の全ての人々に開かれたバリアフリーな憩いの場になってほしいといった願いが込められているとともに、気軽に何度でも訪れたくなるような、そして新たな発見や体験ができるワクワク感いっぱいの魅力ある美術館と一緒に作り上げていきたいという想いが伝わってきました。

新しい美術館への期待や盛り上げるためのアイデアなどのこのアンケート結果は、今後の美術館開館に向けた準備において参考としていただけるよう、2022年4月24日に鳥取県教育委員会事務局 美術館整備局及び鳥取県地域づくり推進部 文化政策課にご報告させていただきました。

【スマートフォン利用の方へ】
アンケート結果は
こちらから→
(HPへリンクします)



美術館整備局・パートナーズとの意見交換会を開催（8月7日 倉吉市上灘コミュニティセンター）



提供：横総合計画事務所 イメージ制作：ヴィックVicc Ltd.

多様な利用ができる開放的な「ひろま」

とっとり県美応援団は、鳥取県教育委員会美術館整備局および運営事業者である鳥取県立美術館パートナーズ株式会社の方々と、県立美術館1階にできる「ひろま」の活用について意見交換を行いました。

新しい美術館の特徴の一つであるひろまの概要をお聞きし、出席した応援団の会員からは、その広い空間を鑑賞の合間の居心地の良い場所にするよう様々な要望が相次ぎました。

また、想定されているボランティアの活動や友の会の内容など、県民参画に関する意見や要望のほか、今後の収藏品収集の方針についての質疑などもあり、充実した意見交換会となりました。



お知らせ

10月23日（日）秋のパワーアップ研修会（岡山 大原美術館ほか）

応援団の会員が美術作品に触れ学ぶ機会として、恒例の視察研修（パワーアップ研修会）を行います。

今回は募集25名で、世界的に有名な西洋画をはじめ幅広いジャンルの作品を収蔵する大原美術館を中心とした日帰りツアーを企画しています（お問い合わせは下記まで）。

【主な行程（予定）】

8時	倉吉発（大型バス1台）
10時	高羽市成羽美術館 （児島虎次郎コレクションと安藤忠雄建築）
12時	倉敷国際ホテルでのランチ
13時	大原美術館、有隣荘（大原家旧別荘）
18時半	倉吉着

とっとり県美応援団 入会のご案内

一緒に楽しみながら美術館開館を応援してくださる仲間を募集しています。

<活動内容>

（全体）パワーアップ研修会・講演会への参加
（チーム活動）

- 広報：ホームページ作成・広報紙発行
- 来館者対応：鑑賞活動支援・展示解説・ワークショップ支援など
- 環境：周辺環境美化活動への協力・館内案内協力
- 後方支援：県民の関心を高める取組み・PFI事業者等との連携など

<年会費>

個人会員：1,000円 法人会員：2,000円

とっとり県美応援団 ご支援のお願い

あなたの寄付で鳥取県をもっと元気にしませんか？ とっとり県美応援団が、県のふるさと納税で支援できる団体に登録されました。今秋9月から寄付募集が始まりますので、ぜひご支援ください！
（鳥取県 持続可能な地域づくり団体支援寄附金）



「とっとり県美応援団」ニュースレター「び〜さぽ」

- ① Be Supporters!（応援団になって!）と
- ② 私たち応援団員=けんび・サポーター 2つの意味があります

<発行者>

第2号 2022年9月1日 発行
とっとり県美応援団 <https://tkenbi-ouendan.jp/>
お問い合わせ・入会申込みは tottoriartoendan@gmail.com